



院長ご挨拶



院長 北條 禎久

新年明けましておめでとうございます。

皆様には健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃から、愛媛県立新居浜病院の運営に対しご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、全国民が期待していた東京オリンピック・パラリンピックの開催が延期となり、また、Go To トラベル、Go To イートも開始・中止とドタバタするなど、新型コロナウイルス感染症の話題で明け暮れた国民にとって大変な一年でした。未だ予防ワクチンや治療薬が使用できる状態ではなく、日常生活の制限が続いていると思われます。

なお、当院では昨年中から季節性インフルエンザよりもさらに強い院内感染対策を徹底すべく、外来受診の際の体温測定や面会禁止などの対応をとりながら患者さんの療養に影響が出ないように努めております。患者さんやご家族の皆様にはまだまだご不便をおかけしますが、今後ともご理解とご協力をお願いいたします。



さて、当院にとって明るいニュースは新診療棟の外枠が屋上まで完成し、令和3年8月開院に向け工事の最終段階となってきたことです。新診療棟は救命救急センター、集中治療室、地域周産期母子医療センター、感染症病床、屋上ヘリポートを有する免震構造の6階建てです。現在より療養環境も格段に良くなり、新しい医療機器も整備され、一般医療に加えて救急医療、周産期医療、災害医療及び結核を含む感染症対応など、東予地域の皆様により安心して頂けるようになります。なお、現病棟の取り壊しや駐車場整備が令和5年3月まであり、患者さんや周辺の皆様にはご不便ご迷惑をおかけしますが、ご理解賜りますようお願いを申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



今 回 の 内 容

- P2 ㊦4月で開設10周年！地域周産期母子医療センターの10年間を振り返って（矢野センター長）
- P3 厚生労働大臣表彰を受賞して（栄養室 新田担当係長）
- P4 看護部部署紹介（2病棟 松尾看護長）
- P5 コメディカル紹介（検査部 菅技師長）
- P6 地域医療連携室だより（地域医療連携室 岩本看護長）
- P7 一次脳卒中センターに認定されました！（脳神経外科 麓医監部長）
- P8.9 令和3年1月 外来診療予定表



地域周産期母子医療センターの10年を振り返って

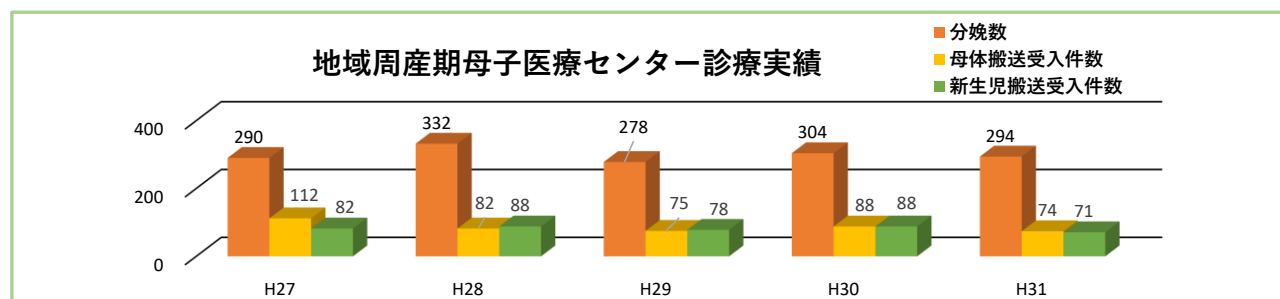
地域周産期母子医療センター長 矢野 直樹



約12年前に、「地域の周産期医療を担える病院を」と、当院に産婦人科が開設されることになりました。当時、広島県で働いていた西条市出身の村上隆浩先生と新居浜市出身の私が産婦人科開設を任されました。当時は産婦人科病棟がなく、4階病棟を産婦人科病棟にするために改築工事を開始したところでした。

分娩開始は平成20年12月と決め、分娩に関する手順や、取り決めを約半年かけて作って行きました。産婦人科病棟がなかったため、入院や手術は現在の外科病棟である3階病棟を借りて行いました。また、婦人科の診察を行いながら、愛媛県立三島病院に出かけ、内診台や、分娩や手術にかかわる物品を探しに行き使えるものを再利用しました。今となっては懐かしい思い出です。

愛媛県立三島病院に残っていた内診台は現在も当院救急外来で活用されています。その後次第に分娩件数は増えていき、現在は年間300件を超えるようになりました。また、東予地域の産婦人科医からの紹介や母体搬送も増えて、年間約80例の母体搬送を受け入れ、年間約600人の初診患者さんが当院産婦人科を受診されており、そのうち約7割は紹介患者さんとなっています。



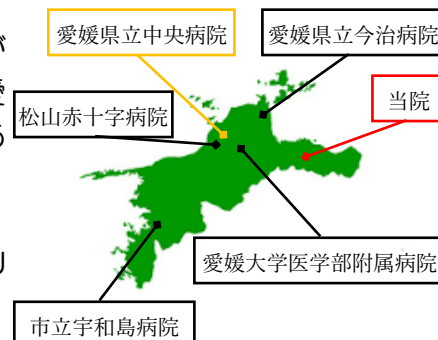
平成23年4月の地域周産期母子医療センター開設時に5病棟にNICU及びGCUが設置され、産婦人科医3名小児科医4名体制で在胎週数35週以上かつ出生体重2,000g以上の新生児から受け入れていました。現在は、産婦人科医4名、小児科医7名が24時間365日当直体制で在胎週数34週以上かつ出生体重1,500g以上の新生児から受け入れ、日々診療を行っています。



現在は、新型コロナウイルス感染症の影響で、分娩様式が大きく様変わりしています。当院では、お母さんと赤ちゃんの安全を確保するため、感染予防策を徹底するとともに、患者さん以外の院内への出入りが最小限になるよう制限しています。制限は、外来の付き添い、分娩の立会いや入院中の面会など多岐に及んでいます。また、里帰り出産で帰省された場合は、2週間の自宅待機の後受診していただいております。令和2年11月24日現在、入院中の面会や分娩の立ち会いを禁止しておりますので、ご家族さんは、産まれてきたお子さんには退院の時初めて対面することになります。貴重な妊娠出産というイベントに立ち会っていただくことができず、本当に残念です。

愛媛県には、総合周産期母子医療センターとして愛媛県立中央病院があり、地域周産期母子医療センターとして、愛媛大学医学部附属病院、愛媛県立今治病院、当院、市立宇和島病院、松山赤十字病院の5施設があります。

当院は東予地域の周産期医療を守るべき立場にあります。今後とも、初心を忘れずに、産婦人科医、小児科医、産婦人科病棟スタッフ及びNICUスタッフがー丸となり、東予地域の妊婦さんを支えていきます。



厚生労働大臣表彰を受賞して

栄養室 担当係長 新田 郁子

この度、当院給食施設は「令和2年度栄養関係厚生労働大臣表彰」を受賞しました。

これは、長年にわたり給食の管理運営が特に優秀であり、他の模範とすべき特定給食施設を表彰するものです。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、例年関西で行われる表彰式は中止となり受賞式は各都道府県での対応となったことは少し残念でした。

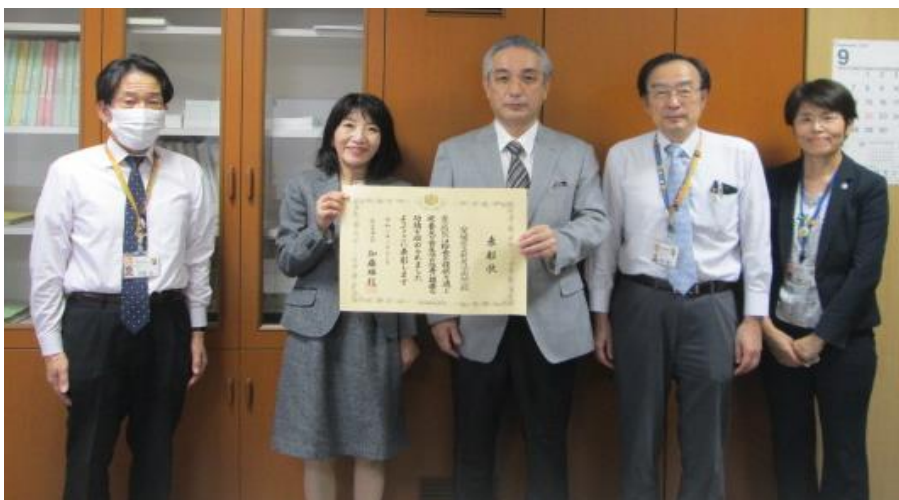
授賞式は10月4日午後より東予地方局で行われ、齊藤東予地方局長から院長へ表彰状が授与、そして徹底した衛生管理と医療の一貫としての食事の大切さを十分理解した献立内容、安心安全な給食を提供していることが高評価得点となり、全国15施設の1つとして選ばれたことに対するお祝いのお言葉を頂きました。



当院の給食は「大量調理施設衛生管理マニュアル」に沿って提供しています。

新病院の厨房はこのマニュアルに沿った形で設計を行いました。汚染作業区域、非汚染作業区域の区分けを明確にし、人や物の交差汚染が生じないように、食材・食器・調理員の動線は一方通行を基本とするために、建設担当者とは何度も調整を行ないその施設は紫陽花が咲く頃に完成予定です。

管理栄養士は3名と少数メンバーですが、給食委託会社と協力し安心、安全な給食の提供と、今回の受賞に恥じないよう食事を通して患者さんの病状回復に寄与し、1日も早く健康を取り戻していただくという栄養室に科せられた役割を今後も果たしていきたいと思います。





2病棟紹介 (地域包括ケア病棟)

2016年9月より地域包括病棟として運用を開始しました。病床数は38床で、急性期病棟よりリハビリが必要な患者さんや、自宅・施設などから緊急時の受け入れを行い、在宅に復帰できるよう支援しています。看護師18名で多職種とともに連携を図り、安心して在宅に復帰できるよう力を合わせ頑張っています。

入院後の流れ

病棟へ受け入れ後の情報収集

1. 目指す退院先
2. 退院・転院までの目標（患者・家族）
3. 退院・転院について不安なこと
4. ご家族の協力・支援
5. 自宅状況
 - ・屋内の段差
 - ・手すり、トイレ・浴室など
6. 入院前の生活
7. 退院後の生活で不安・困りごと
8. 介護保険有・無（申請・区分変更希望）
9. 退院後利用したいサービス

主治医から許可がでた場合には、関連部署の看護長、医事課職員及び専従理学療法士で、受け入れを話し合います。

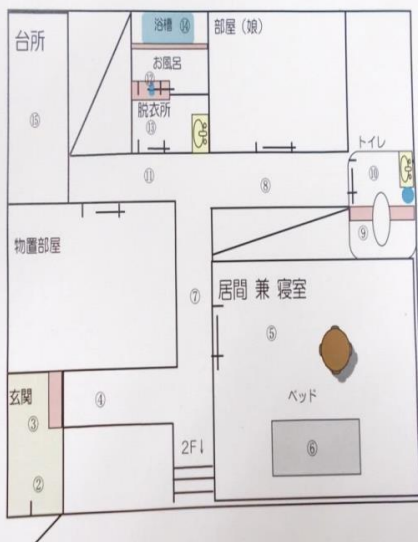
多職種で2回/週、退院支援カンファレンスを実施しています。

試験外泊を繰り返し退院を目指します。

看護師と一緒に在宅復帰に必要なリハビリを行います。

い、こ
かん、し

A氏の自宅：退院前訪問



病棟看護師が必要時、退院前・後自宅を訪問し、トイレやベッド・手すりなどの必要性をケアマネと相談し決めます。

こんにちは！ 愛媛県立新居浜病院 検査部です！

当院の検査部は、臨床検査技師 19 名、受付職員 2 名、計 21 名で日々業務に取り組んでいます。
検査部の業務は大きく生理検査、検体検査の二つに分けられます。

生理検査

患者さんに直接検査を実施
心電図検査、脳波検査、超音波検査など



検体検査

患者さんから採取した検体を分析
生化学、一般、血液、輸血、病理、微生物など



迅速かつ正確に

医師の診断に直結し、その後の治療の決定に不可欠なデータを責任もって提供しています。

また、患者さんに安心して検査を受けていただけるよう、勉強会、学会への参加や各種専門資格の取得など、日々努力しています。

お気軽に
お声掛けください✿



<技師長挨拶>

技師長の菅 成器と申します。当院の技師長 5 年目になりますが、内からも外からも親しみやすい検査部を目指して取り組んでまいりました。本年 8 月には新病院プレオープンを迎えますが、親しみやすい検査部を変わらず目指しますので、お気軽にお声をかけてください。



<転入者紹介>

今年度、中央病院から異動してきました星衛雄樹といいます。中央病院では主に顕微鏡で血液の細胞を見ていました。今まで培った経験を活かし、新居浜病院に貢献することができるよう日々精進して参りたいと思います。



<新任者紹介>

今年度、新規採用職員として新居浜病院に配属されました塩崎恵です。仕事を始めて半年以上が経ちますが、優しい上司や先輩方にご指導いただきながら日々楽しく働いています。現在は生理検査を担当しており、患者さんとお話する機会も多いかと思います。ぜひお気軽にお声掛けください。

地域医療連携室だより

私たちが前方連携を担っています！

当院では、急性期治療が終了し状態が安定すれば、地域の医療機関へ積極的に(逆)紹介を行います。長期的な医療・看護が必要な方には療養型医療施設へ、在宅療養が必要な方には、お近くの開業医(かかりつけ医)へ紹介させて頂いています。

2020年の新型コロナウイルス感染症の流行の影響を受け、第2種感染症指定医療機関である当院は、対象患者さんの受け入れ、面会禁止、病床の一部運用休止再編などの取り組みを行ってきました。年3回実施してきた公開カンファレンスや、年1回の地域医療連携交流会は中止となっております。状況を確認しながら、再開可能となれば、またご案内させて頂きます。

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、当院では、面会禁止としているため、患者さんのご家族とお会いする機会が減り、転院や退院調整に要する時間は増えましたが、今までどおり入退院支援はスムーズに行われています。日頃からの顔の見える関係作りはとても重要であると実感しています。

地域医療機関の皆様、今後ともよろしくお願い致します。



当院は、患者さんが安心・納得して退院し、住み慣れた地域で療養生活を継続するために、入院前から退院後を見据えた医療・看護を提供しています。外来で入院が決定した患者さんに対し、医師・外来看護師・入院前支援専従看護師が中心となり、入院中の看護に必要な療養支援の内容や退院困難な要因についてアセスメントします。入院前に介入が必要と判断した患者さんには、薬剤指導や栄養指導、限度額適用認定証の申請の説明など、入院前にできる支援を行います。

入院後は病棟看護師と協働し、退院支援が必要な患者さんに、入院7日以内に多職種でカンファレンスを行い、退院支援計画を立て、生活の場へ戻るための支援を行います。どこで誰と暮らしていくかの意思決定を支え、自宅や地域でどのようにすればその方らしく過ごせ、必要なケアが継続できるのかを考え支援しています。



看護長(右)、入院前支援専従(中央)、認知症看護認定師(左)です。



退院支援・調整担当です。
何でもご相談下さい！

副院長・連携室長の堀内です。
困った時はご相談ください！



地域医療連携室からのご案内

各医療機関からの紹介患者様の診療予約をFAXにて承っております。

受付時間 平日8時30分～16時30分 専用FAX：0897-31-7051 (直通電話：0897-31-8868)

診療情報提供書(紹介状)の様式ダウンロードは下記URL または新居浜病院公式ホームページからどうぞ。

<http://www.eph.pref.ehime.jp/epnh/medical/coop.html> (新居浜病院公式HP内連携室のページ)

※当日緊急に受診が必要な場合や、医師間での話し合いが必要な場合は、担当科医師まで直接ご連絡ください。



令和元年9月に一次脳卒中センター(PSC)に認定されました！

☆ 一次脳卒中センターとは？ ☆



○脳卒中センター長 脳神経外科 麓医監部長

平成9年愛媛大学卒 医学博士 脳神経外科専門医指導医 脳卒中専門医

脳血管内治療専門医

私がお説明いたします。



Q1 脳卒中とはどんな病気ですか？

A1 脳の血管が破れたり、詰まったりすることで、脳の神経細胞が障害される病気です。原因によって、1)脳梗塞(脳の血管が詰まる)、2)脳出血(血管が破れる)、3)くも膜下出血(動脈瘤が破れる)、4)一過性脳虚血発作(TIA)(脳梗塞の症状が短時間で消失する)等に分類されます。

Q2 一次脳卒中センターはどのような施設ですか？

A2 地域の医療機関や救急隊からの要請に対して、24時間365日脳卒中患者を受け入れ、急性期脳卒中診療担当医師が、患者搬入後可及的速やかに診療(t-PA静注療法や機械的血栓回収療法を含む)を開始できる施設です。ほかにもいくつかの項目があり、それらすべてを満たす施設が一次脳卒中センターとして一般社団法人脳卒中学会から認定されます。

(令和2年12月現在 愛媛県内12施設)



Q3 もし、脳卒中になったら愛媛県立新居浜病院ではどのような診療が受けられますか？

A3 当院では、くも膜下出血に対する開頭術(ネッククリッピング術)、脳血管内治療(コイル塞栓術)どちらも対応可能で、症例毎に治療適応を決めています。また太い血管が閉塞しておこる重症の脳梗塞に対しては、t-PA静注療法だけでなく機械的血栓回収療法も積極的に行っています。手術だけでなく、通常の内科的治療に加え、早期からリハビリテーションを開始できる体制をとっています。

Q4 これからの抱負をお願いします。

当院は、脳神経外科医3名で看護師、放射線技師、検査技師と協力して24時間365日、急性期脳卒中に対応できる体制をとっています。東予地域で発生した急性期脳卒中を可能な限り受け入れ、適切な治療を行うことで地域の脳卒中診療に貢献したいと考えています。





愛媛県立新居浜病院 外来診療予定表

受付時間 午前<8:30~11:00> 午後<13:30~16:00>

※ 再来受付機ご利用可能時間(再診の方) 午前<8:00~11:00> 午後<12:00~16:00>

令和3年1月4日

		月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内科	総合診療科	能津		田村		田村		能津		西山	
	血液疾患							田村		田村	
	高血圧外来									(予約) *西山	
	糖尿病 甲状腺	(予約) 南		(予約) 南		(予約) 南	(予約) 南		(予約)【専門】 南		
	消化器	担当医	(予約) 岡崎	芝田		担当医		芝田		岡崎	
	呼吸器							*第1 中西 *第3 森高			
	循環器	吉井	第1(予約) 担当医 【ペースメーカー外来】 (予約) 藤本			末田	(予約) 吉井 (予約)14:00から16:00 第1 末田 【女性別胸痛外来】	末田 藤本	(予約) 羽原	羽原	
	禁煙外来	羽原									
	循環器睡眠時 無呼吸外来					藤本					
★内科の受付時間は11時までです。午後の予約外来は事前予約制です。当日の予約は承っておりませんので、ご注意ください。 *内科(呼吸器)の診察は事前予約制です。★総合診療科では、一般診療も行っております。											
小児科		担当医	予防接種	担当医	(予約)【内分泌】 竹本	担当医	(予約)【神経】 牧野	担当医	(予約)【腎臓】 手塚	担当医	(予約)【神経】 牧野
		担当医	1ヶ月健診	担当医	(予約)【腎臓】 手塚	担当医	(予約)【アレルギー】 第1・3・5 加賀田	担当医	(予約)【神経】 元木	担当医	(予約)【アレルギー】 加賀田
			2週間健診		(予約)【アレルギー】 第3 加賀田	(予約) 第1・3 友松	(予約)【アレルギー】 第2・4 西村	(予約)【神経】 牧野	(予約) 友松	(予約)【循環器】 宮田	(予約)【循環器】 宮田
					(予約)【アレルギー】 第1 岡本		(予約) 宮田		(予約) 地行		(予約)【神経】 第1・3 日野
					第2・4 乳児健診						(予約)【内分泌】 第2・4 竹本
★一般診療の受付時間は11時までです。★予約外来、予防接種、健康診断は事前予約制です。 ★担当医は、当日の状況により、変更することがあります。どうぞご了承ください。											
外科		明比		久米		花岡	【肝胆膵専門】 花岡				
			<手術>		【甲状腺専門】 明比		【甲状腺専門】 明比		<手術>	<手術>	堀内
	<手術>			堀内		明比	(予約)【乳腺】 堀内				【呼吸器外科】 第2・4 杉本 第3・5 坂尾
脳神経外科		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
	※診察は9:30から	麓		<手術>	<手術>	麓	<検査>	日下部		麓	
心臓血管外科		手術		(予約) 北條		【弁膜症外来】 第1 浪口		(予約) 北條		(予約) 太田	
整形外科		高須	<手術>							平岡	(予約) 第4 高橋
		西村	(予約)平岡 ※12:30から13:00 【新生児股関節外来】	平岡		高須	<手術>	<手術>	<手術>	西村	※14:00から 【紹介小児整形】

		月 曜 日		火 曜 日		水 曜 日		木 曜 日		金 曜 日	
		午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後
皮 膚 科				村上 ※受付10:30まで						第1・3・5 吉田 ※受付10:30まで	
										第2・4 黒尾 ※受付10:30まで	
		★ 皮膚科の受付時間等については、変更になることがあります。どうぞご了承下さい。 ★ 金曜午前の診察は、週により担当医が異なります。※皮膚科の診察予約はとれません。(受診歴がある方も)									
泌 尿 器 科		午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後
		中石	〈検査・処置〉	中石	〈手術〉	中石	〈検査・処置〉	中石	〈手術〉	石原	〈検査・処置〉
産婦人科		午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後
	1 診	【婦人科】 宮植		【婦人科・周産期】 矢野晶	〈手術〉	【婦人科】 矢野直		【婦人科】 矢野真		〈手術〉 【周産期】 (予約)	〈手術〉
	2 診	【周産期】 矢野直	担当医 〈1ヵ月健診〉			【周産期】 矢野真		【周産期】 宮植			
★ 診察は予約外来が優先となります。★ 診察は 午前中のみとなります。ご注意下さい。 ★ 担当医は変更することがあります。どうぞご了承ください。											
耳鼻咽喉科		午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後
	第1・3・5 眞田 第2・4 佐藤		岩田	横井	西原	高木	〈手術〉	岩田		(予約) 横井	西原
	西原			西原	(予約) 横井	岩田		(予約) 横井		〈手術〉	〈手術〉
放 射 線 科		午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後
					篠原				横井		

愛媛県立新居浜病院 医師一覧(外来・常勤医のみ)

診 療 科	氏 名	主な診療分野	氏 名	主な診療分野
内 科	たむら たつしろう 田村 達司郎	血液疾患・一般内科	のうづ しょうへい 能津 昌平	一般内科
	みなみ ひさか 南 尚佳	糖尿病・甲状腺・内分泌・代謝	しばた なおずみ 芝田 直純	消化器
	おかざき ゆうき 岡崎 雄貴	消化器	すえだ しょうぞう 末田 章三	循環器
	よしい とよふみ 吉井 豊史	循環器	はばら ひろかず 羽原 宏和	循環器・禁煙
	ふじもと かおり 藤本 香織	循環器・睡眠時無呼吸		
	たけもと こうじ 竹本 幸司	小児科全般・内分泌	てづか ゆうこ 手塚 優子	小児科全般・腎臓
小 児 科	かがた ゆうき 加賀田 優紀	小児科全般・アレルギー	まきの あきら 牧野 景	小児科全般・神経・発達
	みやた とよひさ 宮田 豊寿	小児科全般・循環器・新生児	ちぎょう けんじ 地行 健二	小児科全般
	ともまつ さわ 友松 佐和	小児科全般		
	あけひ しゅん 明比 俊	消化器外科・一般外科・甲状腺外科	ほりうち あつし 堀内 淳	消化器外科・一般外科
外 科	くめ たつひこ 久米 達彦	消化器外科・一般外科	はなおか じゅん 花岡 潤	消化器外科・一般外科・肝胆膵外科
	かんの かほ 菅野 果歩	消化器外科・一般外科		
	たなか ひでお 田中 英夫	脳神経外科一般	ふもと のりゆき 麓 憲行	脳神経外科一般
脳神経外科	くさかべ こうすけ 日下部 公資	脳神経外科一般		
	ほうじょう よしひさ 北條 禎久	心臓血管外科(冠動脈疾患・弁膜症・大動脈瘤)		
心臓血管外科				
整形外科	ひらおか ちひろ 平岡 千寛	骨盤・股関節外科	たかす あつし 高須 厚	整形外科一般
	にしむら りょうすけ 西村 亮祐	整形外科一般		
泌尿器科	なかいし まさゆき 中石 真行	泌尿器科全般		
産婦人科	やの なおき 矢野 直樹	周産期・婦人科一般	やの まり 矢野 真理	周産期・婦人科一般
	やの あきこ 矢野 晶子	周産期・婦人科一般	みやうえ まき 宮植 真紀	周産期・婦人科一般
耳鼻咽喉科	よこい たかし 横井 隆司	耳鼻咽喉科・顎顔面形成外科	にしはら えりこ 西原 江里子	耳鼻咽喉科
	いわた しんじ 岩田 真治	耳鼻咽喉科		
放射線科	しのはら いさお 篠原 功	画像診断全般・IVR	よこい たかひろ 横井 敬弘	画像診断全般・IVR